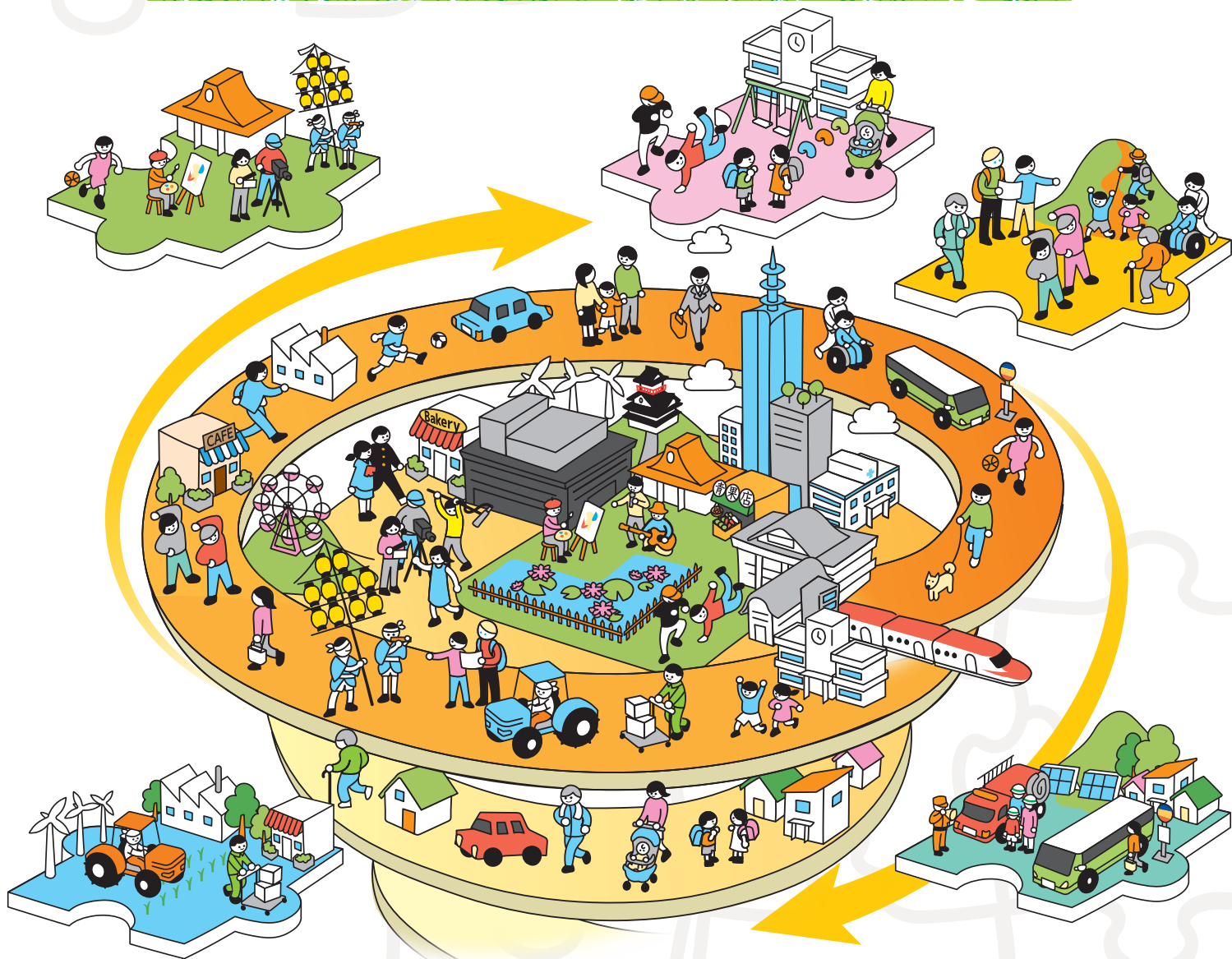


ひび 響きあう 心躍る

ひと 人・まち・くらし

きょう かん きょう そう かがや  
～共感と共創で輝く秋田市へ～

第15次秋田市総合計画 基本構想



秋田市『プラスの循環』プラン

# 「共感」と「共創」で 輝く秋田市へ

秋田市長  
沼谷 純



市政推進の基本方針である総合計画は、昭和36年の第1次計画以来、策定を重ね、今回で第15次となりました。

この65年という長い時間の中で、様々な選択と決断を重ね、築き上げられてきたこの秋田市で、私たちがどのように今を生き、その先の姿を描き、次の世代へと引き継いでいくのか。それが第15次秋田市総合計画「秋田市『プラスの循環』プラン」の出発点でした。

前計画がスタートしてからの5年間は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行と収束、気候変動により頻発化・激甚化する自然災害、物価の高騰、混沌とする世界情勢など、私たちを取り巻く社会と日常は、想像を超える速度で変化しました。

私たちも、コロナ禍での暮らしや令和5年の豪雨災害を経験し、日常が当たり前ではないことを痛感させられました。健康な体で朝を迎え、学校や仕事、買物に出かけられること。安心して眠れる家があり、蛇口をひねればきれいな水が出ること。家族や友人と一緒に、平和で穏やかな時間を過ごせること。明日への期待と希望を持てること。

こうした日常を守り、このまちで生きる市民の暮らしのために何ができるのか。

この問いに向き合うため、市内7地域、各種団体などに私が直接お伺いし、秋田市に対する思いや生活で感じる悩み、切実な現状など、様々な現場の声を聞いてきました。



その中で、若い世代から、「都会・田舎、人それぞれに心地よさがあるまち」、「忘れがたくアットホームなまち」、「新しいことに挑戦することをためらわないまち」、「ドキドキ・ワクワクを自慢したくなるまち」といった未来像や、「まちに足りないと感じるのならば、まずは一人ひとりが行動しなければ変わらない」といった思いをお聞きしました。

そこには、「人と人とのつながり」、「個性や価値観の尊重」、「多様性と寛容性」、「挑戦と行動」といった、私たちのこれからの暮らしにとって大切な価値が含まれており、こうしたことが都市の魅力や発展の源泉になるのだという思いを新たにしたところです。

お話を聞かせてくれた若い世代はもちろんのこと、こどもたちや子育て世代、高齢者、障がい者など、すべての市民が主人公として、それぞれの役割や居場所で個性や能力を発揮し、ときにつなぎ、共にこれからの秋田市を創っていく。

こうした思いから、目指すべき本市の姿である基本理念として、「響きあう 心躍る 人・まち・暮らし ～ 共感と共創で輝く秋田市へ～」を掲げるものです。

この「秋田市『プラスの循環』プラン」は、市と市民、市民と市民の対話を起点に、まちの可能性をさらに広げ、住み続けたい、帰ってきたいと思える秋田市をつくることを目指す計画です。

そのために、市民の皆様の日々の暮らしを守るとともに、私たちの自分らしい生き方の選択や希望と挑戦の実現、新たな価値の創造とまちの変化を生み出していきたい。

まずは、誰かの思いに耳を傾けることから始めましょう。特別なことは必要ありません。誰かの挑戦をやさしく見守ることも、後押しの形の一つです。

そして、あなたに思いが生まれたときには、誰かと共有してみましよう。

小さなこと、身近なことで構いません。

自分らしくいること、そして気持ちを伝えることを大切にしてほしい。

一人ひとりがそれぞれの形でまちに関わり、その思いや行動に「共感」できる仲間と出会い、「やってみよう」が集まることで、新たな価値を共に創造する「共創」へとつながり、まちの今を支え、未来へと受け継がれていく。

この計画を道しるべに、あなたと一緒に、「共感」と「共創」で輝く秋田市へ。



# 目 次

## はじめに

---

秋田市『プラスの循環』プランについて .....	3
1 計画策定の目的 .....	3
2 前計画の検証・総括等 .....	3
3 計画策定の背景 .....	15
4 計画の期間と構成 .....	20

## 基本構想

---

第1 基本構想の意義 .....	23
第2 基本理念 .....	25
第3 将来都市像 .....	27
将来都市像1 豊かで活力に満ちたまち .....	29
将来都市像2 多様な主体でつくる元気なまち .....	41
将来都市像3 人と文化をはぐくむ誇れるまち .....	47
将来都市像4 健康で安全安心に暮らせるまち .....	53
将来都市像5 緑あふれる持続可能なまち .....	61
第4 総合計画推進のために .....	67
第5 プラスの循環戦略 .....	69

## 参考資料

---

秋田市の現況 .....	83
策定体制、経過等 .....	89
部門別の個別計画 .....	103
これまでの総合計画 .....	106